

今年度の新規事業を紹介します

放課後児童の健全育成を

児童クラブ増設・新設

1億806万円

児童クラブ利用の需要は、年々増加しており、年度途中に入所を希望しても入所待機になるクラブもありました。そのため、形原北小学校敷地内の専用施設による開設をはじめ、計4カ所新設・増設しました。

これにより、放課後児童の受け入れ態勢を強化し、保護者が働きやすい環境をより一層整備します。

教育委員会庶務課
☎ 66・1166

街と環境にやさしく

防犯灯・道路照明灯のLED化

2億5千500万円

モーターボート競走事業の収益を活用し、市内に設置されている水銀灯・蛍光灯などの防犯灯および道路照明灯の全灯LED化を実施します。防犯効果の向上、地球温暖化に係る温室効果ガス、電気料金の削減および灯具の長寿命化による修理交換回数削減により、省エネルギーおよび財政負担の低減を図ります。

交通防犯課
☎ 66・1156

海のまちの象徴復活へ

三河大島海水浴場復旧

2千51万円

昨年夏に相次いで発生した台風により、「海のまち・蒲郡」の象徴である三河大島は大きな被害を受けました。そのため、海水浴で賑わう夏の開設に向けて海水浴場に必要なる砂浜を全面復旧させるほか、海水浴場利用者の安全巡視や救護対応などを行う警備本部を復旧させるなどの工事を行います。

観光商工課
☎ 66・1120

子どもの発達を支える

児童発達支援センター管理・運営

2千831万円

4月から保健医療センター3階に児童発達支援センターにこりんを開設しています。子どもの発達についての相談・通園による発達支援などを行う地域の中核的な施設として、発達に支援が必要なお子さん一人ひとりの特性にあった療育を通して、日常生活における基本的動作の習得や集団生活に適應できるよう支援を行います。また、発達障がいなどに対する地域一人ひとりの理解が深まる啓発活動や情報発信を行います。

子育て支援課
☎ 66・1108



新設 形原北小学校・東部公民館

増設 竹島小学校・しおつ児童館

4月から
運営スタート!



▲形原北小学校敷地内にできた形原北児童クラブ



妊娠期から子育て期まで
子育て世代包括支援センター

672万円

4月から、保健医療センター1階に子育て世代包括支援センターうみのこを開設しています。保健師や子育てコンシェルジュ、助産師、心理相談員などの専門職が、妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに応え、切れ目なく子育てを支援していきます。

健康推進課
☎ 67・1151